

標 題	シャインマスカットのジベレリン1回処理技術研修会を開催
-----	-----------------------------

(ダイジェスト)

シャインマスカットの房型向上や糖度上昇につながるジベレリン1回処理技術を現地へ進めていくことを目的に、益田市のほ場において研修会を開催し、技術導入のメリットや注意点について説明しました。益田市、浜田市の生産者、計15名が参加され、研修会後は、実際に導入したいとの声があり、技術についての理解を深めてもらうことができたと感じました。

本県のシャインマスカットについては、栽培が始まったH20年度以降、年々品質は向上していますが、上位規格である赤秀の比率は未だ低い状況にあります。

これまで、省力化を目的に、通常ジベレリンを2回処理するところを1回処理とする技術（以下、ジベレリン1回処理とする）について研究されてきましたが、房型向上、糖度上昇にもつながることがわかったため、赤秀比率向上に向け、今年度から積極的に周知を図り、現地での導入を進めていくこととしました。

技術普及部では、ジベレリン1回処理導入のメリットや注意点の周知、また、収穫直前の果房を見て房型向上の効果を生産者に確認してもらうことを目的に、今年度益田市に実証ほを設置しました。部会の講習会に合わせてジベレリン処理時期に一度説明をしており、このたび最終的な果房を確認してもらうための研修会を7月19日に開催しました。当日は、益田市および浜田市の生産者15名、関係機関8名の参加があり、実際にジベレリン1回処理の房を見て房型向上の効果を実感されている様子で、「やはり1回処理のほうが良い」、「来年度、主枝1本でもやってみよう」という声が聞かれ、研修会の目的を果たせたと感じました。

全県的な周知を図るため、出雲市でも同様の研修会を開催することとしており、今後なるべく多くの生産者に理解を深めてもらい、赤秀比率の向上につながるよう支援をしていくこととしています。



研修会の様子